

土木交通委員会

説明資料

平成27年3月4日

緑政土木局

目 次

	頁
(道路橋りよう総務費)	
1 弥富相生山線について -----	1
2 緊急輸送道路等啓開計画について -----	6
(交通安全施設費)	
3 自転車等保管場所について -----	7
4 自転車駐車対策について -----	8
(街路事業費)	
5 橋りよりの整備について -----	9
(治水改良費)	
6 堀川まちづくり構想の推進について -----	11
(東山総合公園費)	
7 東山動植物園への小中学校の来園について -----	12
8 東山動植物園の園路整備について -----	14

1 弥富相生山線について

(1) 議会と約束した事項

平成26年3月18日の土木交通委員会において、以下の内容の資料を提出した。

ア 方針

建設の是非については、市長が判断する。判断のための住民意向の調査は、平成25年度決算認定案審査までに行う。

イ 調査の方法の検討体制

河村市長の下に、新開副市長、緑政土木局はじめ関係局及び天白区で構成する。

ウ 検討事項

(ア) 調査の対象及び内容

(イ) 調査方法

エ 議会への報告

調査を行う際には、その内容を議会に報告する。

(2) 議会採択の請願

平成26年3月19日の2月定例会において、以下の平成25年請願第12号「市道弥富相生山線の早期開通を求める件」が採択された。

ア 請願事項

- 1 都市計画道路である市道弥富相生山線第4号の建設工事を来年度から再開すること。
- 2 都市計画道路である市道弥富相生山線第4号周辺の生活道路における交通規制は、これ以上行わないこと。
- 3 都市計画道路である市道弥富相生山線第4号建設工事の継続の是非に関する住民投票やアンケート投票は、実施しないこと。

イ 採択までの経緯

年 月 日	内 容
平成25年 11月26日	市会議長が請願書を受理
12月10日	土木交通委員会にて採択
12月18日	審査結果に対して議員（5名）より異議申し立て
12月24日	審査結果に対して議員（4名）より異議申し立て
平成26年 3月19日	2月定例会にて採択

(3) 議会附帯決議

平成26年3月19日の2月定例会において、以下の附帯決議とともに予算が議決された。

ア 弥富相生山線の住民意向の調査については、地域の亀裂が入ったり、対立が生じるような手法はとらないこと。

イ 弥富相生山線の建設工事については、市民に責任を押し付けることなく、市長の責任で決定すること。

(4) 学区連絡協議会等からの要望

年 月 日	要 望 者	内 容
平成25年 8月26日	・天白区を住みよくする会	防災、緑地保全、人命尊重の観点から、早期開通すること。
11月20日	・山根、高坂、相生、野並学区区政協力委員会委員長 ・天白区を住みよくする会会長	平成26年度から工事を再開すること。 交通規制はこれ以上行わないこと。 住民投票やアンケート投票は実施しないこと。
平成26年 6月8日	・野並学区区政協力委員長 ・野並学区消防団他	緑地内の防災・防火対策、救急活動の迅速化、緊急通路としての役割が期待されることから、早期開通すること。
8月28日	・天白区を住みよくする会	防災、交通安全、緑地保全、人命尊重、交通渋滞対策の観点から、早期開通すること。
11月11日	・名古屋市区政協力委員大会	災害時の避難路や消防活動の迅速化のため、早期開通すること。

平成26年12月26日

相生山について

名古屋市長 河村たかし

以下の考えに基づき、速やかに名古屋市都市計画審議会に諮問し、ご審議頂く。

1. 弥富相生山線の道路事業は廃止する。
2. 近隣住宅地への通過自動車の入り込みについては、住民の安全のため、例えば、近隣住民には通行許可証を発行して住民の自動車通行を確保しつつ一部区間の道路を通行止にするなど、住民にとって最も使いやすい措置を愛知県公安委員会・警察に要請する。
3. 相生山緑地は、
 - (1) 道路部分を含めて都市公園及び緑地として都市計画決定し、例えば、世界から「AIOIYAMA」と呼ばれるような名古屋の新しい名所となる公園として整備する。
 - (2) 建設済みの道路部分は壊すことなく、公園施設として活用する(※1)。
 - (3) 子どものキャンプ場や障がい者のリハビリや活動の場として活用できる「ユニバーサルデザイン都市公園(※2)」として整備する。

ただし、都市公園の管理のため、公園内に一車線相当の「園路」を設けて下山畑口から相生口までつなげ、救急車などの緊急車両は通行できるようにする。

※1 「建設済み道路の公園施設としての活用」

名古屋市が推進する「みちまちづくり」やニューヨークの「ハイレーン公園」の考え方を活かし、建設済みの道路上にキャンプ場や遊歩道などをつくる。

※2 「ユニバーサルデザイン都市公園」

障がい者を含めてだれでもが利用しやすいように設計されている(ユニバーサル)都市公園のこと。

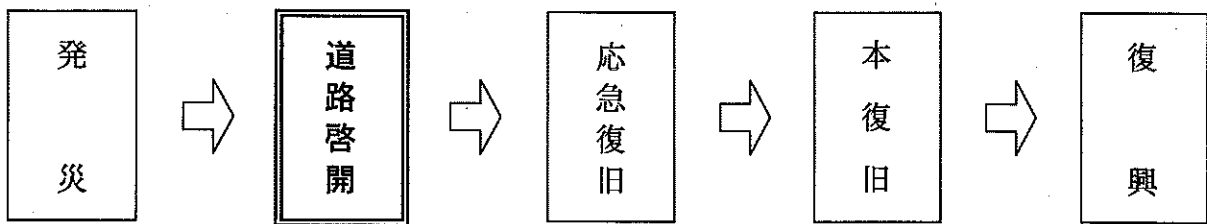
平成20年1月に国土交通省から「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」が出されている。

2 緊急輸送道路等啓開計画について

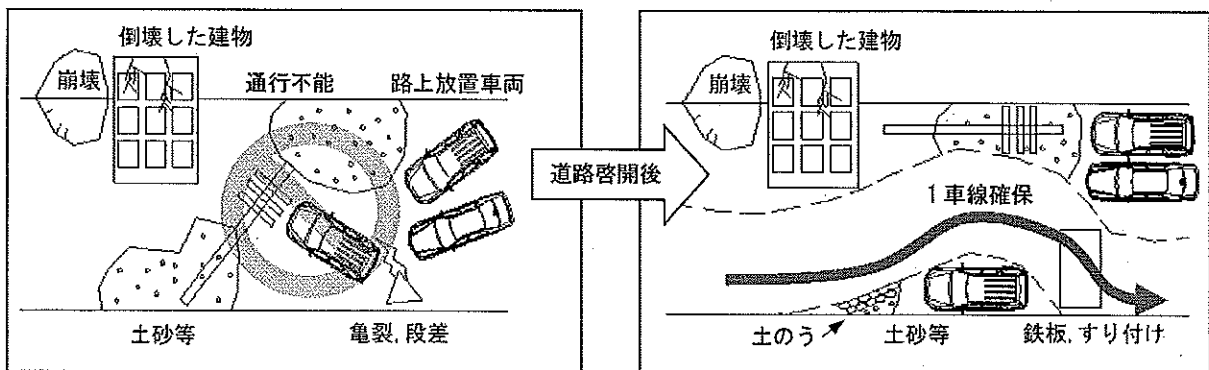
(1) 趣旨

大規模地震発生時には、倒壊した家屋やがれきの散乱により道路が塞がれ、救援・救護活動、緊急物資の輸送に支障をきたすことが想定される。そのため、平成25年度末に公表された南海トラフ巨大地震の被害想定を基に、いち早く緊急車両等が通行できるよう、1車線でも早急に最低限のがれき処理や簡易な段差修正を行い、救援ルートとなる緊急輸送道路等の確保を行うことを目的とした啓開計画を策定する。

(2) 発災から復興までの流れ



(3) 障害物除去イメージ



(4) 内容

- ア 救援ルートの選定及び道路啓開基本方針の決定
- イ 発災時における職員及び災害協定業者の行動計画
- ウ 防災関係機関との連携体制の強化
- エ 道路啓開を目的とした合同防災訓練の実施計画

3 自転車等保管場所について

保管場所名	所在地	借地面積	借地料
		m ²	千円
明 倫	東区出来町一丁目	1, 0 1 4	7, 6 9 9
城 屋 敷	中村区城屋敷町1丁目	2, 3 0 9	10, 5 7 4
宿 跡	中村区宿跡町2丁目	2, 0 0 2	8, 9 5 9
栄	中区栄五丁目	8 1 1	9, 6 6 3
若 宮	中区大須三丁目	2, 8 0 0	30, 0 0 0
桜 山	昭和区広見町6丁目	7 9 5	8, 8 5 1
豊 田	南区豊田二丁目	3, 0 2 0	10, 2 8 1
神 沢	緑区神沢三丁目	1, 2 3 0	5, 8 3 4
よもぎ台	名東区よもぎ台三丁目	1, 2 5 6	9, 1 7 0
合 計		1 5, 2 3 7	1 0 1, 0 3 1

4 自転車駐車対策について

(1) 無料自転車駐車場

ア 維持管理費の内訳

区 分	金 額
	千円
駐 車 整 理 委 託 料 等	28,950
借 地 料	62,387
修 繕 工 事 費	9,959
光 熱 水 費	3,204
計	104,500

(2) 有料自転車駐車場

ア 収入

区 分	金 額
	千円
自 転 車 等 整 理 手 数 料	977,632
計	977,632

イ 支出（維持管理費の内訳）

区 分	金 額
	千円
管 理 運 営 等 委 託 料	878,722
券 売 機 賃 借 料 等	6,035
借 地 料	132,347
修 繕 工 事 費	88,362
光 熱 水 費 等	53,363
計	1,158,829

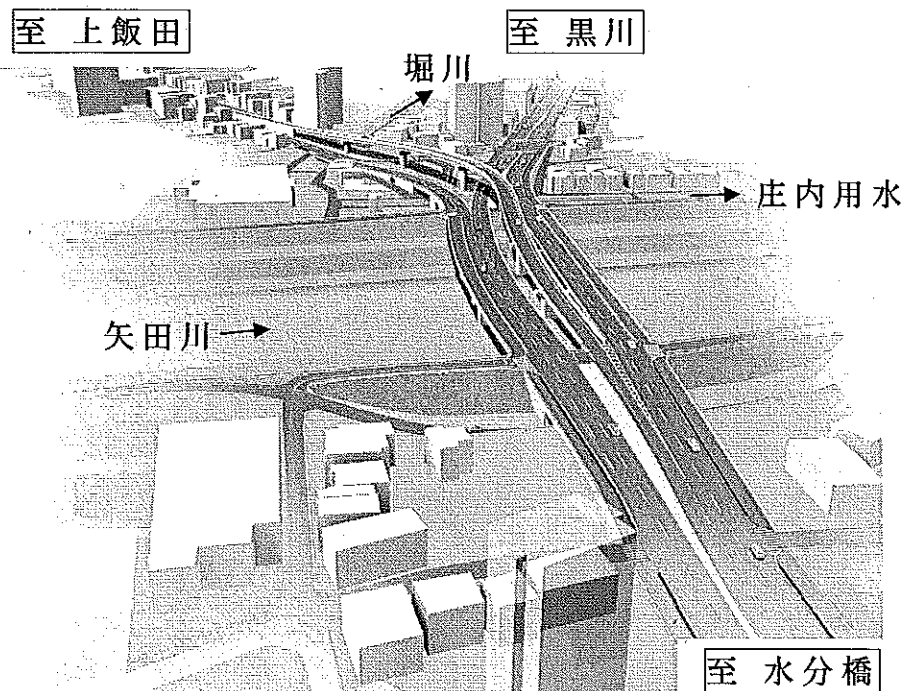
5 橋りょうの整備について

(1) 三階橋の事業概要

三階橋は、本市中心部と春日井市等を結ぶ都市計画道路東志賀町線の矢田川に架かる橋りょうである。旧橋は昭和2年に築造された橋りょうであり、耐震性の確保のために架け替えを実施するものである。

また、上飯田及び黒川方面から4車線の都市計画道路2路線が、三階橋南で合流し、三階橋以北は2車線であることから、慢性的な渋滞区間となっていた。この問題を解決するため、南行きの上流側橋りょう（3車線）、北行きの下流側橋りょう（2車線）を整備するとともに、上飯田方面からの北行きについては本線と立体交差するランプ橋（1車線）を整備する複雑な計画となっている。

さらに、三階橋の計画に併せ、直近の庄内用水に架かる庄内用水橋、堀川に架かる夫婦橋及びアンダーパスを整備する、長期的で大規模な事業となっている。



完成イメージパース

(2) 三階橋の経緯

- ア 平成9年9月に事業認可を取得し、延長1,270mの区間の用地取得に着手
- イ 用地取得の進捗に伴い、平成19年11月より、交通を確保しながら上流側橋りょう、庄内用水橋及びアンダーパスの工事に着手
- ウ 平成23年3月に上流側橋りょうが完成したことから、そこに旧橋の交通を仮に切り回し、旧橋撤去、下流側橋りょう、ランプ橋及び夫婦橋の工事に着手

(3) 平成27年度の事業内容及び今後の予定

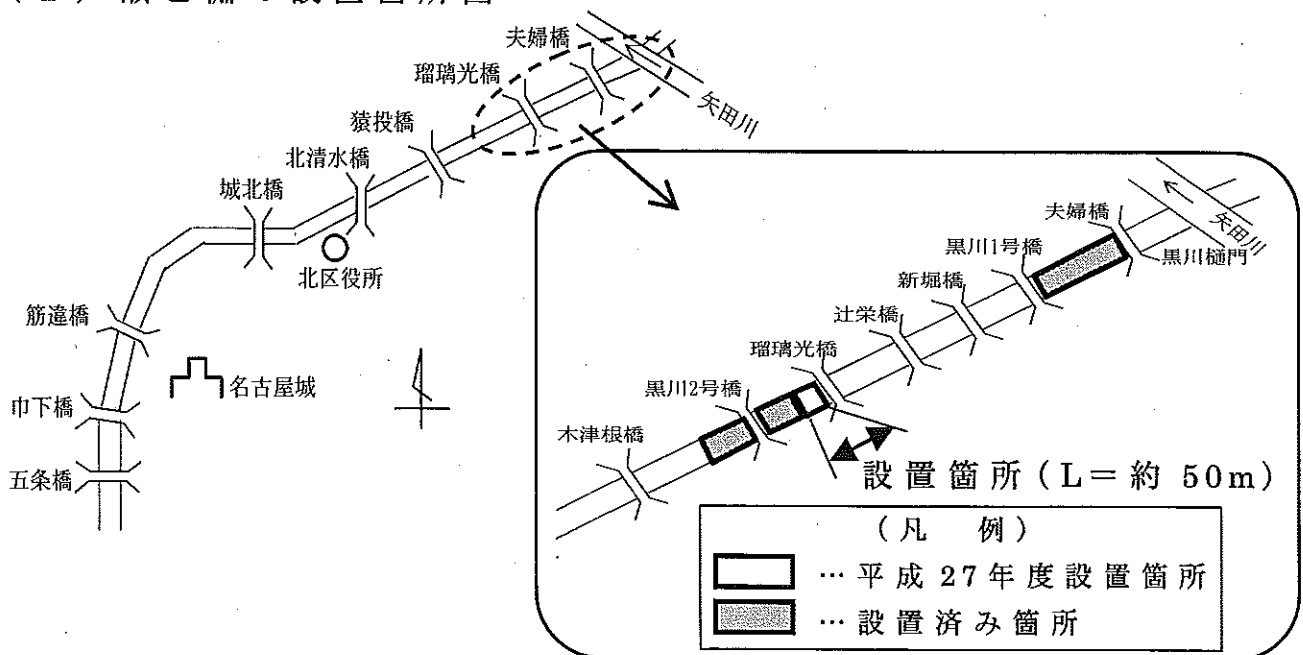
橋りょう名	平成27年度 事業内容	今後の予定
三階橋	用地・補償 工	平成28年度橋りょう部完成
水分橋	測 量	平成29年度事業認可取得

6 堀川まちづくり構想の推進について

(1) 内訳

区 分	内 容	事 業 費
推 進 体 制 の 運 営	堀川まちづくりの会による季刊誌の発行並びに公式ホームページ、Facebook及びブログ運営の支援	千円 1,800
	堀川に関する相談窓口の運営	300
浄化環境施策 の 実 施	瀬と淵を形成し、生物の生息環境を改善するため、河道に置石などを設置	1,000
合 計		3,100

(2) 瀬と淵の設置箇所図



7 東山動植物園への小中学校の来園について

(1) 名古屋市立小中学校

行政区	小 学 校		中 学 校	
	総 数	来 園 校 数	総 数	来 園 校 数
	校	校	校	校
千 種	1 5	1 5	7	5
東	9	8	4	1
北	1 9	1 2	7	2
西	1 9	1 5	7	2
中 村	1 5	1 5	7	1
中	1 1	4	4	0
昭 和	1 1	8	5	3
瑞 穂	1 1	1 0	5	1
熱 田	7	3	3	0
中 川	2 4	1 7	1 1	1
港	2 0	7	8	1
南	1 8	9	7	0
守 山	2 0	8	7	2
緑	2 8	1 0	1 2	2
名 東	1 9	1 8	8	2
天 白	1 7	1 2	7	0
合 計	2 6 3	1 7 1	1 0 9	2 3

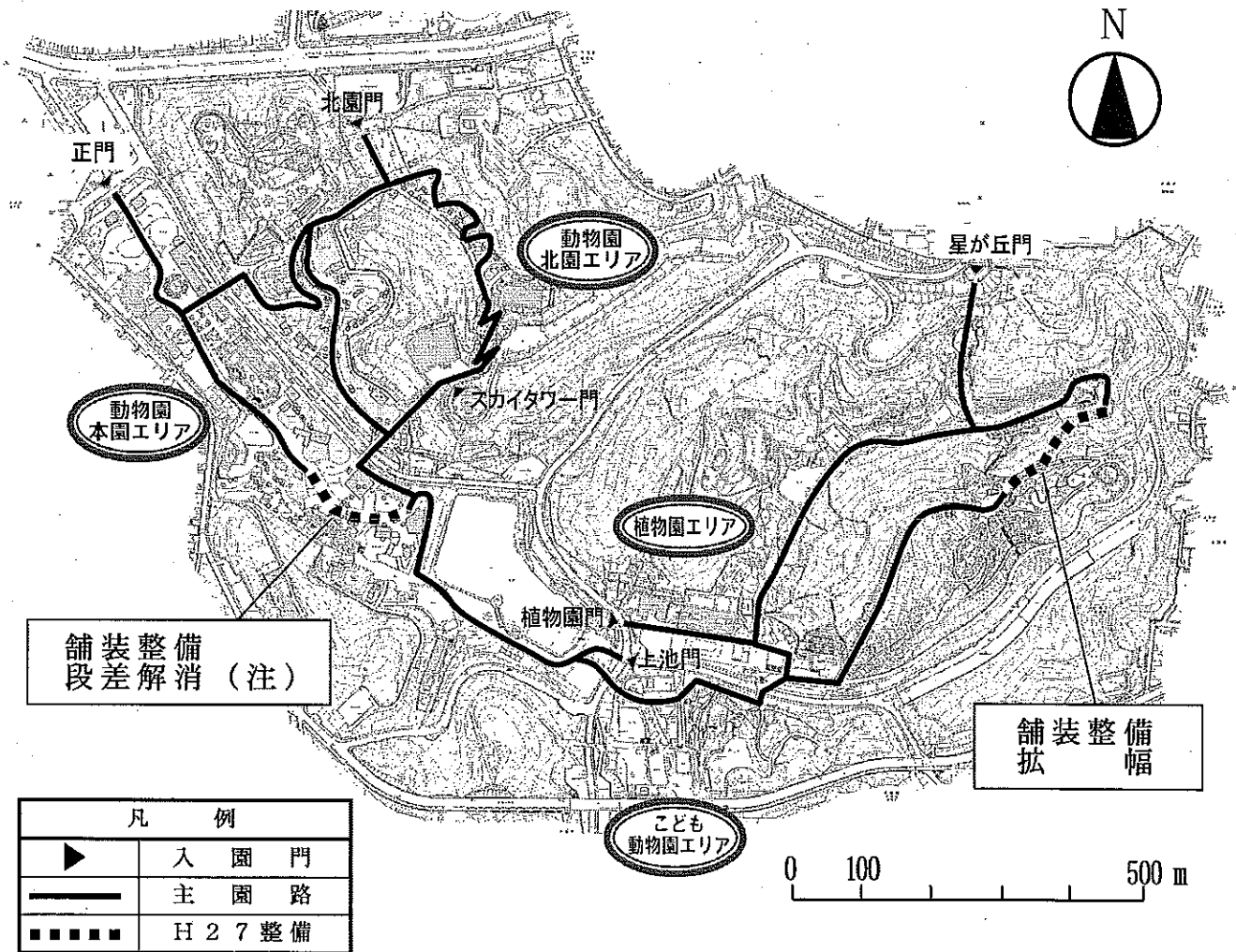
(注) 平成27年1月末現在

(2) 愛知県・岐阜県・三重県の公立小中学校

県名	小学校		中学校	
	総数	来園校数	総数	来園校数
愛知県 (名古屋市内除く)	712校	278校	305校	46校
岐阜県	392	13	161	29
三重県	371	40	184	12

(注) 平成27年1月末現在

8 東山動植物園の園路整備について



(注) 段差解消のイメージ図

